

**製品名: LOST1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab13373**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	22kDa

**抗原情報**

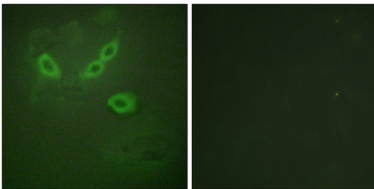
遺伝子名	TUSC5 TUSC5; IFITMD3; LOST1; Tumor suppressor candidate 5; Dispanin subfamily B member 1;
別名	DSPB1; Interferon-induced transmembrane domain-containing protein D3; Protein located at seventeen-p-thirteen point three 1
遺伝子 ID	286753.0
SwissProt ID	Q8IXB3
免疫原	抗血清はヒト TUSC5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

**背景**

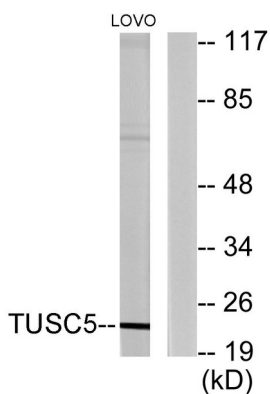
発達段階: 胎児の脳で発現する。機能: 脂肪代謝に関与している可能性がある。類似性: CD225 ファミリーに属する。組織特異性: 心臓、乳腺、副腎、胃、平滑筋、骨格筋で高発現し、脳と肺で低発現する。肺がん組織では、対応する遺伝子座の高メチル化により、その発現が著しく低下する。発達段階: 胎児の脳で発現する。機能: 脂肪代謝に関与している可能性がある。類似性: CD225 ファミリーに属する。組織特異性: 心臓、乳腺、副腎、胃、平滑筋、骨格筋で高発現し、脳と肺で低発現する。肺がん組織では、対応する遺伝子座の高メチル化により、その発現が著しく低下する。

## 研究分野

## 画像データ



TUSC5 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



TUSC5 抗体を用いた LOVO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。